

# 見本

別記様式第1号（第4条関係）

## とちぎ青少年センター利用料金免除申請書

令和 年 月 日

一般財団法人栃木県青年会館  
とちぎ青少年センター指定管理者

↑ 利用許可申請書と同じ日付を記入して下さい。

理事長 大嶋 茂 様

申請者

住所

利用許可申請書と同じ住所

氏名

利用許可申請書と同じ氏名

〔法人その他の団体にあたっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名〕

担当者

利用許可申請書と同じ担当者

電話番号

利用許可申請書と同じ電話番号

次のとおりとちぎ青少年センターの利用をしたいので申請します。

行事等の名称

利用許可申請書と同じ

利用目的

利用許可申請書と同じ

利用日時

期間

令和 年 〇〇 月 〇〇 日（〇曜日）から 令和 年 〇〇 月 〇〇 日（〇曜日）まで

区分 時間

午前9時から正午まで       午後1時から午後5時まで       午後6時から午後10時まで

施設

研修室（第1・第2・第3）     和室       音楽室（第1・第2）  
 調理室       多目的ホール       宿泊室

免除を受けようとする理由

### 利用料金免除申請の免除を受けようとする理由の書き方

1. どんな団体、グループか？
2. どんな活動、目的をしているのか？
3. 今回の利用内容のどんなことが青少年健全育成に関係しているのか？（※具体的に！ 資料の添付も可。）

例) 音楽室利用（学生のバンドグループなどの減免理由の書き方）

1. 学生（〇〇高校・大学）、年齢〇〇才～〇〇才〇〇名の音楽愛好グループ
2. 発表会などへの参加を目指して、音楽の創作活動や練習を行っている。
3. 仲間と共通の目的を持って活動や交流をすることで、協調性や社会性が身につく。

例) 宿泊利用（部活動の合宿、大会等の減免理由の書き方）

1. 〇〇高校・大学、〇〇部
2. 遠征合宿、〇〇大会のための宿泊
3. 部活動を通じて団体行動による協調性、体力の向上や健康の増進（運動部）、音楽教養の向上（音楽関係の部活）、などを養うことを目的として宿泊します。

以上のような内容を例にして理由をご記入下さい。

利用許可申請書と同じ